

第35号

JT 神奈川県支部だより

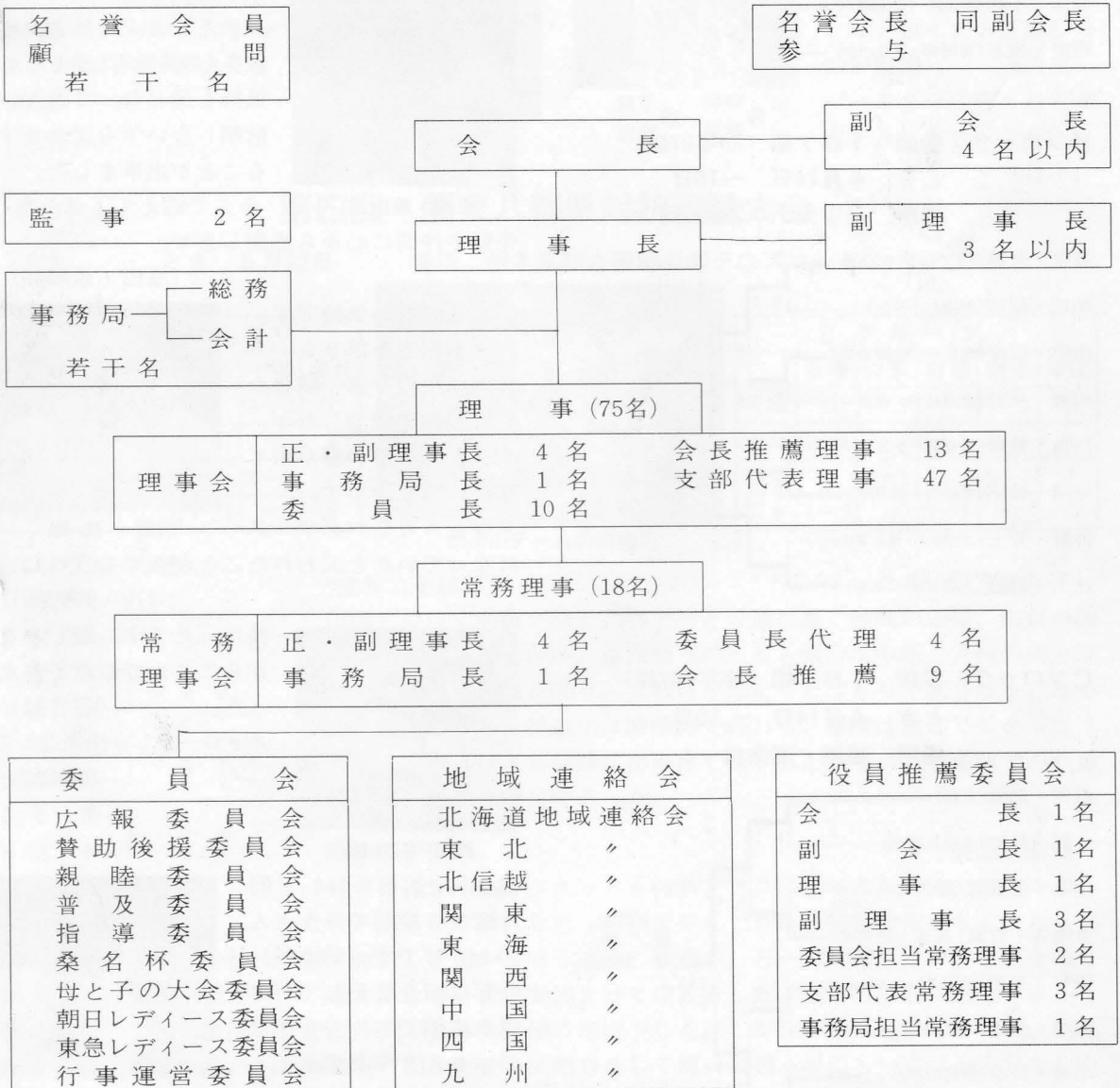
発行 日本女子テニス連盟神奈川県支部 事務局広報

松浦福子

河田靖子

日本女子テニス連盟でどうなっているのかしら?

本部機構

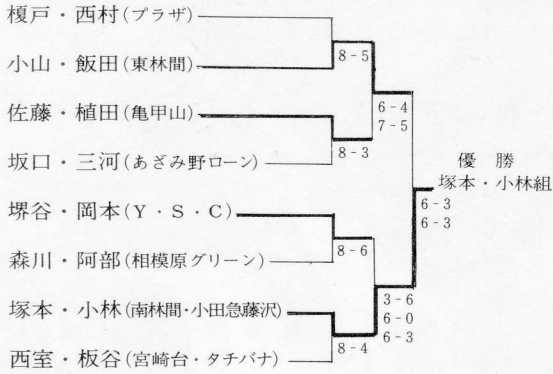


神奈川県支部の方々も理事会・委員会等で頑張ってくれています。

第14回 ブロック別 ダブルス トーナメント

Aブロック 参加 182場 (昨年185組)
とき 4月14日 ~ 21日
場所 霧ヶ丘・レニックス

ベスト8より



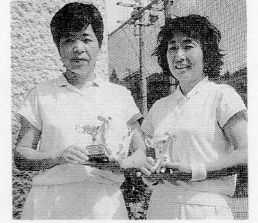
塚本・小林組

おめでとうございます!!
運だけできたようです。
フォアが打てなくて小林
さんに助けられました。
技術よりペアリング
で勝てた様です。

(塚本・小林談)

やっとの思いで卒業でき
ました。まさか卒業でき
ると思わなかったです。

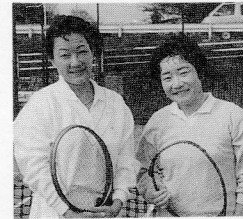
(小山・飯田談)



飯田・小山組

今年は女子連に向って二
人でたくさん試合に出
数多くの失敗もしましたが
気持ち通じ合ってお互い
信頼し合い乍ら試合をす
ることが出来ました。

今まで鍛えて下さった



永嶋・原田組

先輩や仲間に関心から感謝します。

(原田・永嶋談)

Bブロック 参加 107組 (昨年97組)
とき 4月14日 ~ 16日
場所 泉中央テニスガーデン



信じられない気持です。
身分不相応な第2シード
を頂いたので第一試合か
ら緊張の連続でしたが、
やっと5年目の春が来て
非常に嬉しいです。

ダブルスらしいダブルス

になっていたと云われたことがとてもうれしい。

(辻・丹野談)



丹野・辻組

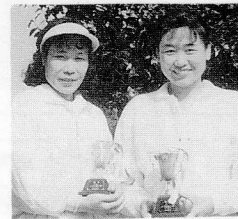
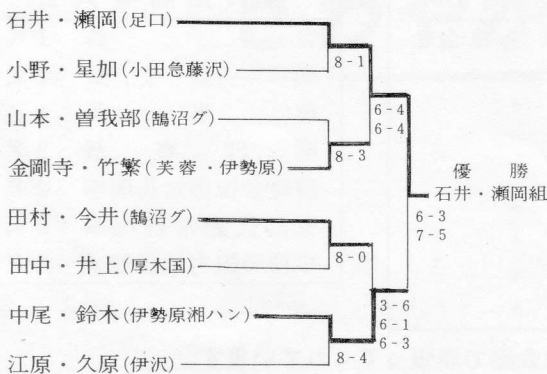
長かったです。楽しみな
がらここまでできて良か
った。

(石井談)

ストロークしか出来なくて

(瀬岡談)

Cブロック 参加 157組 (昨年167組)
とき 4月14日 ~ 16日
場所 桃浜・湘南ローン



瀬岡・石井組

長かった。ベスト4、2回
今度で3度目でみなさん
のおかげです。(鈴木談)

去年は肩をこわして不本
意な成績でしたが今年は
鈴木さんと卒業出来てう
れしい。

(中尾談)



鈴木・中尾組

第16回 コカ・コーラ杯

星野・神野組優勝!!

決勝戦は審判部のラインズパーソンがつかしました。

参加 602組

とき 予選 5月6日~12日

本戦 5月25・26日

場所 予選 6会場

本戦 SSC

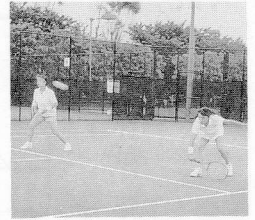
本戦ベスト8より



辛抱のテニスをしました。敗れると思いました。

(神野)

最後まであきらめなくてよかったです。(星野)



高杉・本田組

久々にセンターコートに出られたのに残念です。マッチポイントを落したのが敗因 (岩里) パートナーに恵まれたが力が及びませんでした。(日下)



日下組 神野組 岩里 星野



鶴岡・小俣組

紙面には表わせられない
美しき戦いが一杯ありました。

第四回 関東八都県対抗親睦大会

とき 5月22日

場所 栃木県総合運動公園テニスコート

A グループ					
	神奈川	東京	埼玉	千葉	順位
神奈川	-	2-3		3-2	②
東京	3-2	-	4-1		1
埼玉		1-4	-	2-3	4
千葉	2-3		3-2	-	3



神奈川チームの皆様方

B グループ					
	茨城	山梨	群馬	栃木	順位
茨城	-	4-1		3-2	5
山梨	1-4	-	1-4		8
群馬		4-1	-	1-3	7
栃木	2-3		3-1	-	6

グループ分

- 1 神奈川 — 神奈川 5-0
- 2 茨城 — 神奈川 5-0
- 3 東京 — 東京 5-0
- 4 山梨 — 東京 5-0
- 5 埼玉 — 埼玉 4-1
- 6 群馬 — 埼玉 4-1
- 7 千葉 — 千葉 5-0
- 8 栃木 — 千葉 5-0

神奈川チーム

- 監督 河田 靖子
- No.1 塚本・小林
 - No.2 中尾・鈴木
 - No.3 小山・飯田
 - No.4 三浦・柿沼
 - 50才以上 伊豆・矢込

“来年こそは!!”

白球を追って熱戦が続く。ペアーとの連帯感、仲間の応援、監督の暖かい励まし。ところが…。雷が鳴り始めると試合は中断、大粒の雨とコンペイ糖のような雹が降り、4戦目が始まったばかりで試合はやむなく中止。残念ながら、神奈川は準優勝で終わる。優勝は逃してしまったけれどチームの人びとと他県に出かけて戦かったいろいろな意味での貴重な経験をした5月22日であった。

レニックス 伊豆テル子

四十の手習い

40才を過ぎ始めてラケットを持ち、テニスを始めた時は、まさかこんな日が来るとは夢にも思っていませんでした。監督の河田さんから八都県のお話を頂いた時は「え！私達が」と一瞬躊躇したが、こんな機会二度と来ないと思い参加させて頂きました。他県の人との試合、ましてや団体戦でもあり緊張の連続でした。しかし、振り返ってみれば、団体戦特有の和やかさ、団結力そして悔いの残る場面もいくつかありましたが参加して本当によかったと思います。皆さん良い思い出をありがとう。

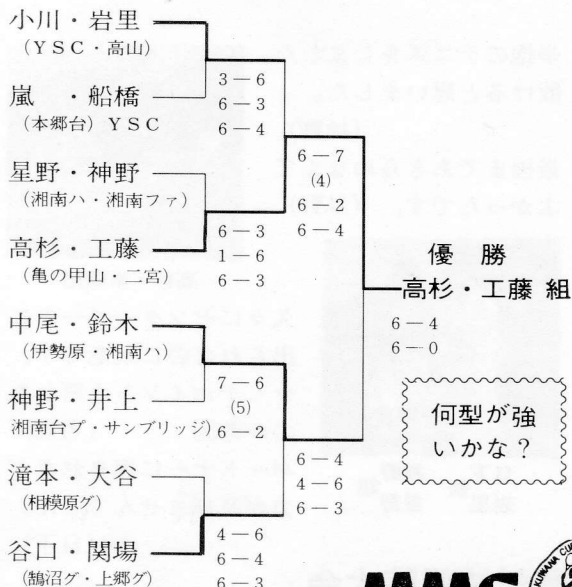
レニックス 矢込 淑江

第25回記念 三菱自動車杯

JLTF 神奈川県支部 ダブルストーナメント

参加 40組 とき 6月15日~17日 場所 SSC

ベスト8より



工藤・高杉組

長い間休んでいて、いざ復帰しようとしてパートナーが居なかった。工藤さんに拾って頂き良くブロックしてもらってありがたいと思っています。(血液型B型 高杉談)

私も長い間休んでいてパートナーが居なくて最初は合なかったが、だんだん良くなっていった。三分の二は高杉さんに守ってもらって最高に幸せです。(血液型O型 工藤談)

ここまでこられて上出来ではないか?
(血液型A型 中尾談)
(血液型A型 鈴木談)



中尾・鈴木組

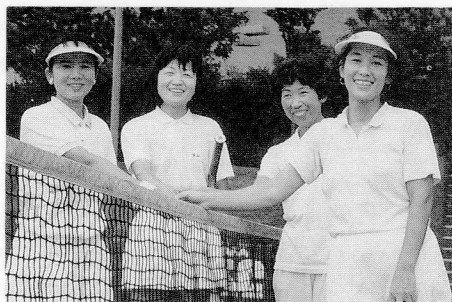
MMC 桑名杯



フレッシュレディステニス'92

参加 527組 とき 予選 6月1日~4日 場所 予選 6会場
本戦は 64組 本戦 6月16日~17日 本戦 SSC

一生懸命頑張れてうれしかったです。(血液型 O型 千葉談)
思いがけない優勝でした。(血液型 O型 熊野談)



千葉・熊野・黒川・宇川

本戦に入ってから、どこと試合しても同じでした。(血液型 O型 宇川談)
ラッキーで決勝までできました。(血液型 O型 黒川談)

優勝・準優勝者は40才代でした。

難民救済募金御協力有難う御座居ました。今後共募金活動を続けますので御寄附をお願いします。
日本女子テニス連盟 1,548,642円 内 神奈川県支部は 48,110円でした。

ハンディキャップ



5月30日・31日

有明の森で全国大会が行われ初日は雨で車椅子の人達は雨やどりの場所がなくて大変でした。2日目は曇り空、2日目スーパーミックスで準優勝の松岡さんより感想を頂きました。

明るい皆様に接して

この度、日本ハンディキャップテニス大会は他のボランティア活動と違って、目的がテニスとはっきりしてましたので、少々経験不足でもお役に立つのではないかと初めて参加させていただきました。競技では、スーパーミックスに参加、パートナーは車椅子の方で、いくつかゲームしている内にルールにもなれ、パートナーにも恵まれ初めて組んだとは思えないコンビネーションで最後まで楽しくゲームをすることが出来ました。時間の関係で余り他の方達と接することは出来なかったのですが、本当に皆さん明るい方達で自からテニスを楽しんでいる様子でした。又聴覚言語障害、全盲障害の方達も参加しており、どの様な障害であろうとルールは勿論、用具など改良して皆さんそれぞれに頑張っており非常に感激しました。

サントリー 松岡 かよ子

一日だけのお手伝いでしたが得る事が多く、有意義な時間を過ごさせていただき、役員はじめ皆様に感謝しております。

(お手伝い、御苦勞様でした。ハンディの人達は世界大会へと夢見ている様ですよ)

<ちょっと、紹介>

スーパーミックス (ハンディの方と組むミックス) の他にエキストラセック・ドミセック等、いろいろ聞きなれない種目がありました。

エキストラセック G II

◇通常サイズのテニスコートとテニスボールを使用し、JTAテニスルール内容に従って競技するクラス名称

◇競技レベルとして1回から2回までの勝利実績があり3回戦以上では勝利実績がない人のクラス

*日本ハンディキャップ連盟より感謝状を頂きました。

審判部

I T F ブロンズ バッチ

「オッ・ブロンズ」胸につけたバッジを見てウインクしながらニヤッと笑う。1月オーストラリアンオープンに審判に行った時皆が祝福してくれる。「とりたてのホヤホヤです」と答えながら去年の11月のはるばるクアラ Lumpur へ試験を受けに行った事をあらためて思い出す。審判の仕事に携わるようになって約10年。ここ2年程は日本テニス協会の審判制度も確立し、それと共に I T F (国際テニス連盟) で始めた認定制度に対応して講習会や認定試験が行われる様になった。1990年8月まずグリーンカード試験12月には、中国・韓国・香港・日本から約30名集まりホワイト・バッジの試験、そして1991年1月マレーシアで、アジアオセアニア地域のレベルⅢのスクールがあり日本から5人参加した。スクールは3日間、このレベルは新しい知識を得るというよりは、ルール等に関するそれぞれの知

つきみ野ローズ 酒井 信子

識を1対1の応答で確認し、実際の審判技術を試験する等、じっとり暑い中みっちりしぼられました。8ヶ国から約30人が参加し見事(?)ブロンズ・バッジをもらって帰ったのは6名でした。

レベルⅢのスクールは、年間に世界中で3ヶ所位しか開催されず、参加出来ただけでも幸せでしたが、最終日、バッジの入った封筒をもらった時は、ここまで私達を育てて下さった女子連や日本テニス協会に感謝の気持で一杯でした。

審判に少しでも興味のある方、ぜひ次のブロンズ・バッジを目指して下さい。



左の端が筆者の酒井信子さん

*本年より公認審判員が国際A・B・C級レフェリーとなり厳しさがますますよ。

*日本テニス協会は70周年を迎えました。お目出度う御座居ます。

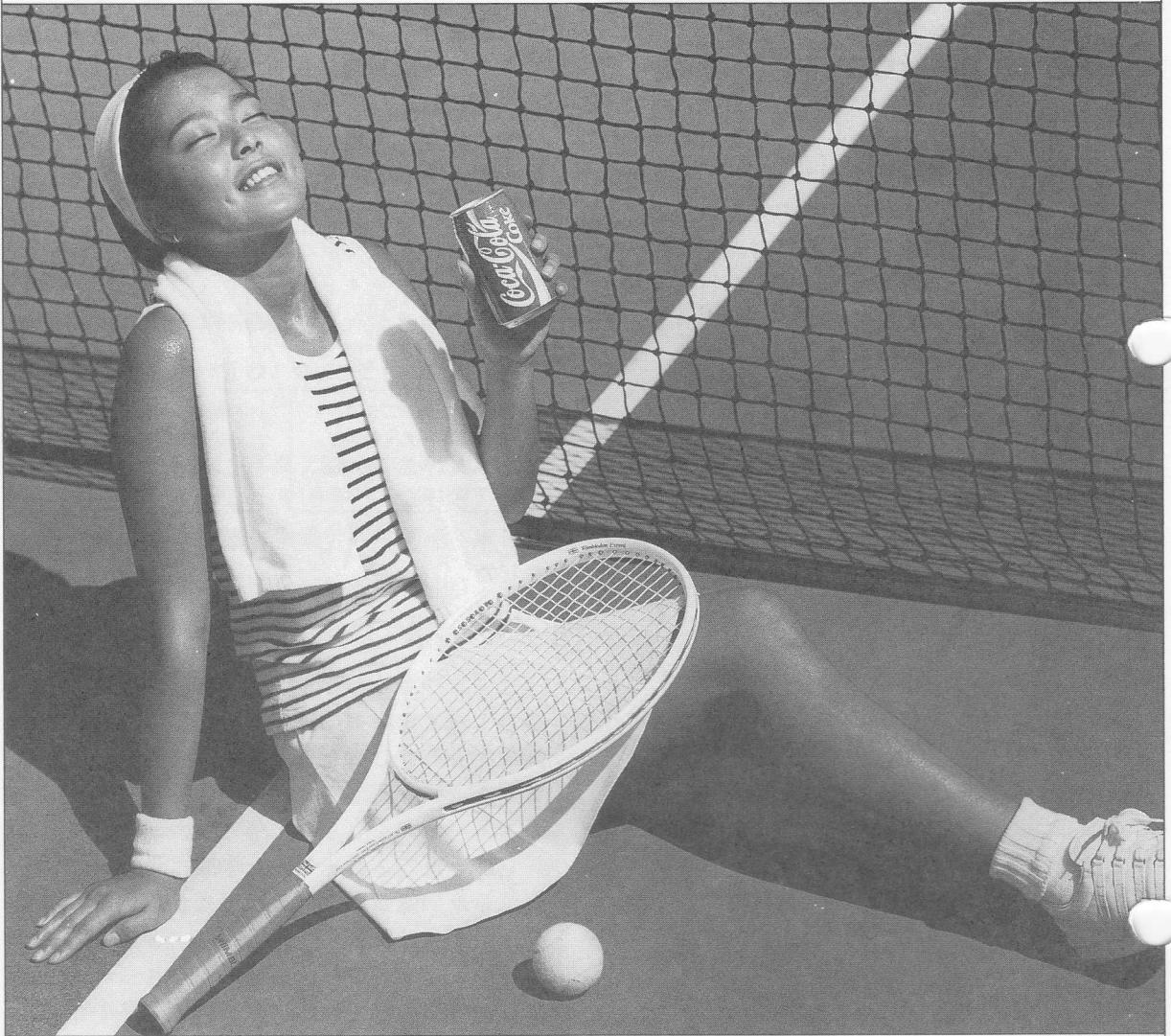
*お詫びと前号の訂正 会計報告の表の中、県協会福田会長→福井会長・役員名簿Cブロック総務原田和子→原田和子の誤りでした。深くお詫び申し上げます。

富士 コカ・コーラ ボトリング 株式会社
FUJI COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. (コカ・コーラ 指定会社)
Coca-Cola & Coke is The Coca-Cola Company の登録商標です

JFS 25-01



コカ・コーラは、1886年バドワイザーとペプシの合併で誕生しました。



さわやかになる、ひととき。

●おきかんの資源化にご協力下さい

